

## 会社概要

会社名	株式会社エスケーコーポレーション
代表者	下岡貴史
設立年月日	1999年7月2日
資本金	4000万
営業内容	伐採工事・産業廃棄物処分及び収集運搬業・一般土木工事業・建設機械リース業・特定自主検査業
産業廃棄物許可	中間処理 木くず(破砕) 187888 92.8t/日(8時間)
収集運搬業許可	京都・大阪・奈良・三重・滋賀・兵庫・和歌山 187888
建設業許可	京都府知事許可(特-30)34175号
事業者認定	合法木材・発電利用木質バイオマス供給事業者 京都府産木材認定取扱事業者 廃棄物再生事業者登録
メールアドレス	info@skcorp.kyoto.jp/
ホームページ	http://www.skcorp.kyoto.jp/

木質バイオマスで

人と環境にやさしい

エネルギーづくり



### 宇治本店

〒611-0021  
 京都府宇治市宇治壺番156-1  
 TEL:0774-25-6511  
 FAX:0774-25-6512



### 宇治田原本社

〒610-0254  
 京都府綴喜郡宇治田原町銘城台21-6  
 TEL 0774-99-8686  
 FAX 0774-99-8626



### 井手支店

〒610-0300  
 京都府綴喜郡井手町扇畑46-1  
 TEL 0774-99-4343  
 FAX 0774-99-4340



### 宇治田原バイオマスセンター

〒610-0255  
 京都府綴喜郡宇治田原町郷之口西ノ山30-4  
 TEL 0774-99-8877  
 FAX 0774-99-8866



バイオマス事業で環境保全を  
資源の再利用に取り組みます

## 伐採～運搬～木材処理までの一貫システム

当社では森林伐採をはじめ道路工事などのさまざまな伐採業務を行っておりますが、「宇治田原バイオマスセンター」ではそれらの工事から発生する木材を有効活用した木質チップを製造しています。また木の幹、枝葉、草木などの木質廃材木も受け入れており、限りある資源である木材の再利用に取り組んでいます。

伐採から  
木材処理まで

木質バイオマスによる  
再利用

木質チップ  
製造施設

木質廃材木の  
受け入れ

### 伐採工事業業



未利用の間伐材



道路工事などの残材



未利用間伐材の買取

### 収集運搬業



材木ヤードにて選別

バイオマスセンターに併設の材木ヤードは林地残材(未利用木材・間伐材)、高速道路建設などから発生する一般木材を集積場に集約し、有価物容材、パルチップ向け木材、バイオマス燃料チップ木材に選別できる機能を有しています。

## バイオマス事業

### 宇治田原バイオマスセンター



**チップ化破砕機**  
(電動油圧式破砕機)  
測量、切断を経た未利用材を効率的に破砕し、燃料材として最適な切削チップを生産します。



**磁力選別機**  
超強力な希土類磁石により、木材チップに混入した金属類などを分離除去します。



**ロータリースクリーン**  
水平旋運動式の振動篩機に依り、20～60mmと20mm以下のチップに選別します。



**製品チップ**  
「20mm～60mm」のチップはマルチングチップ、燃料チップとして出荷します。



**アンダーチップ**  
「20mm以下」のチップは畜産飼料や敷料向けに有価物として流通します。

### 出荷



- バイオマス発電
- 工場熱源利用
- 製紙・建材加工

オーバーサイズのチップは再度破砕機に戻します。



### 木質バイオマスを利用するメリット

#### 森林の適切な整備への寄与

森林は、国土の保全や水源のかん養などの様々な機能を持っています。森林がこれらの機能を十分に発揮するには、間伐や伐期を迎えた樹木を伐採するなどの適切な森林の整備が不可欠です。

#### 山村地域の活性化

木質バイオマス、特に森林由来の間伐材など地域の未利用資源をエネルギーとして利用することで、資源の収集や運搬、バイオマスエネルギー供給施設や利用施設の管理・運営など、新しい産業と雇用が創られ、山村地域の活性化にも貢献します。

#### エネルギー資源としての積極的な利用

我が国では、エネルギー需要の多くを輸入された化石燃料に頼っています。エネルギー源の多様化、リスクの分散という意味からもバイオマスエネルギーの利用を広げていく必要があります。